

第②類医薬品

かゆみ・虫さされに

サリキッスジェルVII

セブン

鎮痒消炎薬

サリキッスジェルVIIの特徴

- ・ジェルタイプで、スーッとこちよい清涼感を与えます。
- ・抗炎症成分(デキサメタゾン酢酸エステル、グリチルレチン酸)により、虫さされ等によるはれ・赤みを改善し、かゆみ止め成分(ジフェンヒドラミン塩酸塩、クロタミトン)により、かゆみをすばやく鎮めます。
- また、殺菌成分(イソプロピルメチルフェノール)が掻き壊した患部の雑菌の繁殖を抑え、症状の悪化を防ぎます。



使用上の注意



してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〉

1. 次の部位には使用しないでください。
 - (1)水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部
 - (2)目の周囲、粘膜等
2. 顔面には、広範囲に使用しないでください。
3. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1)医師の治療を受けている人
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4)患部が広範囲の人
 - (5)湿潤やただれのひどい人
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

虫さされ、かゆみ、湿疹、皮ふ炎、かぶれ、じんましん、あせも、しもやけ



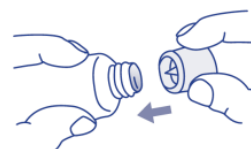
用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量をお守りください。
 - (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
 - (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
 - (4) 本剤にはアルコールが含有されているため、塗布した時にしみることがあります。
 - (5) 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
 - (6) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- ※擦り込むように塗ると、ジェルが固まり肌から剥がれることがありますので、薄くのばし肌にのせるように塗布してください。
また、本剤の特性上、塗布したジェルが透明な膜状となることがありますが、配合されている原料由来のもので、薬剤の有効性、安全性には影響ございません。

〈チューブ穴の開け方〉



キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当ててください。

成分・分量

成分	含量 (100g中)	はたらき
デキサメタゾン酢酸エステル	0.025g	炎症を抑え、はれ・赤み等の症状を改善します。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、虫さされ等に伴うかゆみや炎症を抑えます。
グリチルレチン酸	0.3g	炎症を鎮めます。
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	患部の雑菌の繁殖を抑え、症状の悪化を防ぎます。
クロタミトン	5.0g	湿疹、虫さされ等に伴うかゆみを抑えます。
l-メントール	3.5g	清涼感を与え、かゆみをすばやく鎮めます。
dl-カンフル	3.0g	

添加物：1,3-ブチレングリコール、カルボキシビニルポリマー、ヒプロメロース、ジイソプロパノールアミン、エデト酸Na、エタノール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさげ、直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 時計、めがね等の金属類、プラスチック類、化学繊維類、皮革製品、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないよう注意してください。
- (6) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



製品についてのお問い合わせ

- ・お買い求めの販売店
- ・ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
〔受付時間：月～金（祝日・年末年始を除く）9:00～17:00〕

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

ジャパンメディック株式会社

富山県富山市横越168